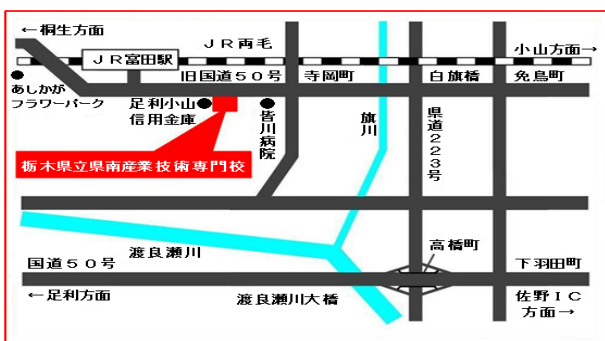


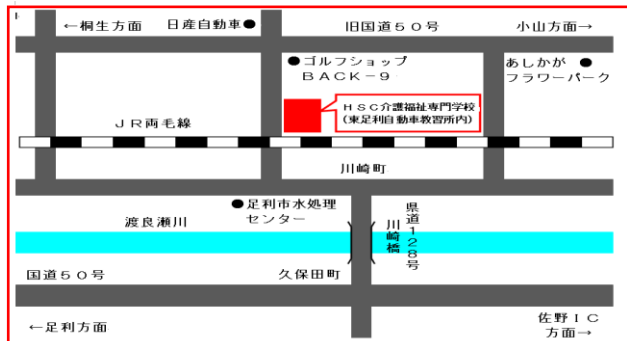
介護職員初任者研修科(1月コース)

県立県南産業技術専門学校では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

1. 受講対象者 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示が受けられる方。
2. 定員 20名（一般離転職者）
3. 訓練期間 2か月 平成30年1月4日（木）～平成30年2月28日（水）
 訓練時間 午前8時40分から午後4時00分まで 6時間
 休日 土・日・祝日及び校長が定める日とする。
 * 訓練時間については変更する場合があります。
4. 訓練実施場所 HSC介護福祉専門学校
 足利市大久保町733-2 東足利自動車教習所内（無料駐車場有）
5. 訓練内容 裏面、訓練カリキュラムをご覧ください。
6. 受講料他 受講料は無料です。但し講習用テキスト代（約8,000円）が必要です。
訓練生総合保険料（2,400円+振込手数料）・消耗品・エプロン代（3,000円）
健康診断料・補講料等に係わる費用は受講者の負担となります。
7. 募集期間 平成29年11月1日（水）～平成29年11月30日（木）
8. 選考日時 平成29年12月13日（水） 受付は午前9時00分から午前9時30分
 選考は午前9時30分から実施いたします。
9. 選考会場 県南産業技術専門学校 足利市多田木町76
10. 選考方法 提出書類・適性試験（30分、50問）・面接試験の結果により総合的に選考します。
11. その他
 - ① 指定の入校願書及び履歴書にご記入の上、住所を管轄する公共職業安定所に申込をしてください。
 - ② 選考には、筆記用具、雇用保険受給資格者証（雇用保険受給者）を持参してください。
辞退する場合は電話連絡をしてください。
 - ③ 応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。あらかじめ御了承願います。



(選考会場) 県南産業技術専門学校
TEL : 0284-91-0803



(訓練実施場所) HSC介護福祉専門学校
TEL : 0284-91-2601

委託訓練カリキュラム

実施機関名 HSC介護福祉専門学校

訓練科名	(県南校) 介護職員初任者研修科 (1月コース)		訓練終了後に想定される就職先	介護職員 (福祉施設) 社会福祉施設介護職員 福祉用具専門相談員	
訓練期間	平成30年1月～平成30年2月 (2か月)				
訓練目標	これから介護職員として介護サービスに従事しようとする者を対象とした、基礎的な職業教育として、介護分野の総合的基礎知識と技能・技術を習得し、「介護職員初任者研修」の資格取得を行い介護分野への就職に結びつける				
訓練内容	科目	科目の内容	訓練時間		
	学	職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解	6時間	
		介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護	9時間	
		介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	6時間	
		介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度、医療との連携とリハビリテーション、障害者総合支援制度およびその他の制度	9時間	
		介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	9時間	
		老化の理解	老化に伴うこころとからだの変化と日常、高齢者と健康	6時間	
		認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医療的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活、家族への支援	6時間	
		障害の理解	障害の基礎理解、障害の医療的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等基礎的知識、家族の心理、かかわり支援の理解	6時間	
		こころとからだのしくみと生活支援技術 (講義)	介護の基本的な考え方、介護に関するこころのしくみの基礎的理解、介護に関するからだのしくみの基礎的理解、生活と家事、快適な居住環境と介護、睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	24時間	
		振り返り	振り返り、就業への備えと研修終了後のおける継続的な研修	6時間	
その他	オリエンテーション、ガイダンス	8時間			
社会	キャリアコンサルティング、ビジネスマナー、就職支援、ジョブカード作成指導、職場見学	43時間			
その他	実習前オリエンテーション	2時間			
テスト	修了評価テスト	1時間			
安全衛生	職場での安全衛生を学ぶ	3時間			
実技	こころとからだのしくみと生活支援技術 (実技演習・実技実習)	容姿に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習	83時間 内訳 実技演習 36時間 実技実習 47時間		
	レクリエーション演習	介護現場でのレクリエーションの目的、必要性、実施方法を学ぶ	4時間		
訓練時間総合計 231時間 (学科 144時間、実技 87時間)					
設備機器	介護実習一式				